



# 金井中だより



〒952-1208 新潟県佐渡市金井新保乙40番地 TEL 0259-63-4107  
E-mail kanai-js@sado.ed.jp http://kanai-js.sado.ed.jp/

## 子どもの自己肯定感を高めるには

校長 香遠 正浩

ギガスクール元年の今年、私たちはICT支援員を招いて職員研修を何度も重ね、各教科の授業をはじめ日常的な活動でもタブレットを用いた指導を試みてきました。今後はこれまでの試しの段階を踏まえ、より効果的な活用に努めます。

冬休み中の家庭学習や生活記録のために、本日タブレットを持ち帰らせます。別紙ルールに基づいて使用するよう各家庭でもご支援願います。

過日、学校保健会の講演会で、講師の長岡赤十字病院田中篤医師からお聞きした内容の一部を紹介します。

新型コロナの流行によりネット使用が増加し、**ネット依存度**も悪化している。ネット依存度が高くなるほど、抑うつ、不安、ストレスは増加する。

**自己効力感**（自分の能力を信じる感情、何かをやるにあたって自分に自信がある状態）が低く、自己評価の低い子どもほど、ネットやゲームに熱中して心身の健康度が低下する研究結果がある。

このことを踏まえ、メディアとの付き合い方を学ぶこと（**メディアリテラシー**）は必要だが、メディアの魅力に対抗するためにも「**子どもの自尊感情をしっかりと育てること**」が大切である。

自己肯定感は学力とも相関があります。全国学力・学習状況調査の生徒質問紙で、「自分にはよいところがあると思う」と回答している生徒の方が教科の平均正答率が高い傾向にあるという結果が出ています。

では、子どもの自己肯定感を高めるにはどうしたらよいのでしょうか。仙台市教育委員会の学習意欲の科学研究に関するプロジェクトでは次のように考察しています。

- 自己肯定感と家族とのコミュニケーションは相関がある。
- 家族とのコミュニケーションが良好であると、自己肯定感が高まる。
- 子どもにとって重要な他者（家族など）に認められることで、自分に自信がもてるようになると考えられる。

本日お渡しした通知表をもとに、お子さんと今学期について振り返り、否定や他人との比較をすることなく、できていることを評価し、成長を認めてあげてください。

# 生徒会役員選挙

先月 29 日、令和 4 年度の生徒会三役を選ぶために立会演説会と投票が行われました。会長、副会長、応援団長に立候補した 7 名の生徒とその責任者が、力強く所信表明や応援演説を行いました。

演説会終了後に行った選挙の結果、次の生徒が令和 4 年度の生徒会三役と決定しました。



## 鶴間 新生徒会会長

全校生徒が学校生活を楽しく送れるように、「当たり前的一步先へ行く」行動ができるよう、みんなと一緒に頑張っていきたいです。また、行事などで生徒が自主的に活動したり、意見を出せる場を設けられるようにします。これらは誰か一人が頑張るのではなく、みんなで支え合うことでより良いものが作れると思います。そして、こんにちは文化を引き継ぎ、挨拶の良い新しい金井中学校を作ります。

## 小野 新生徒会副会長

私は、行事を生徒の力で創り上げるということに力を入れていきたいです。行事を生徒で創り上げることで、自主的に考えたり他学年と協力し合う機会が増えます。つまり、「自ら行動し、共に高まろうとする生徒」という金井中学校の重点目標の達成に近づくことができると思います。皆さんに楽しいと感じてもらえる、笑顔と明るさのあふれる学校になるよう頑張ります。

## 高野 新生徒会副会長

私は、演説で話したとおり意見箱の設置をしたいと思っています。しかし、意見箱を設置するだけでは意味がないのです。全校生徒が学校をより良くしていきたいという気持ちがなければ、意見箱の中身がたまっていかないからです。皆さんが、学校をより良くしていきたいくなるように頑張ります。生徒会へのご協力をよろしくお願いたします。

## 原田 新応援団長

僕は、元気と笑いが絶えない学校にしていくために、まずあいさつ運動を盛んにさせたいです。今あいさつ運動を行っているのは生徒会本部、生活委員会、野球部だけです。あいさつ運動を全校で行えるようにして、今よりももっと元気な声が聞こえるようにします。

学校がもっと良くなるように、全身全霊で頑張ります。

# いじめ見逃しゼロ集会

12 月 14 日 (火)、『いじめ見逃しゼロスクール集会』が行われました。最初に各専門委員会が企画し取り組んだ、「いじめ見逃しゼロ強調月間」の発表がありました。

3 学年委員会の取組は、「良いことの木」です。3 学年全員が、これまでにしたりされたりした良いことや嬉しいことを書き、それを掲示して他の生徒にも見てもらうことで、互いに感謝し合う思いやりの心を育て、いじめ防止につながることをねらいとした取組でした。この他、生活委員会の「いじめ見逃しゼロ宣言」や給食委員会の「ゆっくり食べてイライラ解消 Week」など、各委員会の工夫を凝らした取組を紹介しました。

生徒会本部は、10 月に実施した「いじめ意識アンケート」の結果から、全校で改善していきたい 6 つの項目をテーマに設定しました。それを全校縦割りのグループで話し合っ、班の代表者から紹介してもらいました。異学年でいじめ防止について考えを深める活動になりました。



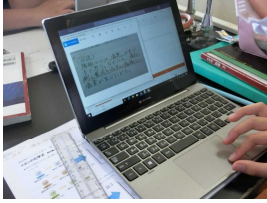
# 思考力を高める授業③

金井中では、思考力や表現力の育成を重視し、「主体的・対話的で深い学びの実現」を目指して校内研修を行っています。2 学期後半の授業の概要を紹介します。

## 鍛冶山教諭 3 A 理科「水溶液とイオン」(10月26日)


塩酸に電流を流すと陽極・陰極にはどのような物質が発生するか予想（仮説）をノートに書かせ、撮影した写真をタブレット上で共有しました。そして、**友達**の仮説に対し**コメント**を入力するよう指示しました。

生徒は友達の仮説や自分へのコメントを参考にして、陽極に塩素、陰極に水素が生じることを**根拠を含めて表現**することができました。



## 嶋倉教諭 3 年 英語「関係代名詞」(10月26日)


ルイス先生のいところに佐渡のおすすめについて関係代名詞を用いて7文以上で紹介することを課題としました。生徒はいとこのリクエストに応えるにはどんな場所を紹介するとよいかを考え、その**場所の説明、呼び方、おすすめ理由、時期等**を相談した上で、**英語での表現**を考えました。そして、パートナーを3回変えて練習し、相手の発表について**評価**しました。



## 小林養護教諭 2 B 保健体育「飲酒と健康」(11月4日)

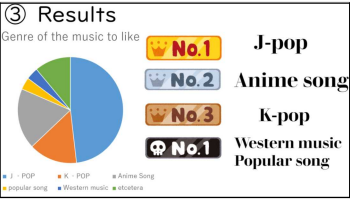
「**未成年者は少しくらいならお酒を飲んでもよいのか**」という学習課題を提示しました。「少しくらいならよい」と回答した生徒も数名いました。

そのような子どもたちに、単に**飲酒の健康への影響**を知識として理解させるだけでなく、自分の体の**アルコール分解能力をパッチテストで把握**させました。その上で未成年者の飲酒について考えさせました。



## 宮島教諭 2 B 英語「比較級、最上級」(12月3日)


A L Tのシェティ先生に、生徒に人気のあるものを調査して発表するために、生徒は調べたいテーマを決め、パワーポイントのスライドや原稿を作りました。この時間は「**内容**」「**話すときの速さ**」「**デリバリー**」の3つの観点から**評価**をし合い、もらったコメントを参考にして各班で**修正点**を話し合い、まとめました。



## 橋教諭 1 A 保健体育「心の発達」(12月9日)


「**心はどのように発達するのだろうか**」という学習課題を設定し、「**社会性**」について、まだ身に付いていない社会性の場面をあげさせ、**自立のためにどのような改善方法があるか**を考えさせました。

生徒は、友人などの他者との関係について、時間などのルールを守ったり、相手を思いやりたりしていきたいという思いを表しました。



## 荒木教諭 2 A 技術「エネルギー変換の仕組みと利用」(12月15日)

自転車で坂道を上るとき、どちらが楽かという右の課題に対し、生徒の考えは半々に分かれました。そこで「**速度伝達比**」と「**回転力**」を教え、その知識を基に各班で再考させました。その結果、どの班も歯車が大きいが方が楽であることを**論理的に説明**することができるようになりました。加えて、**学ぶ楽しさと学びを生活に生かそうとする意欲**も感じられました。



# タブレット使用上の注意について

保護者会でもご説明させていただいたとおり、冬休み中、生徒はタブレットを持ち帰り、タブレットを活用して休み中の生活管理を行うことにします。

タブレット内の各学級 Teams (チームス) に、生活のきまり、生活の記録 (健康観察)、部活動計画、3 学期始業式の日程を資料として掲載してあります。お子さまのアカウントで Microsoft Teams に入っていただけであれば、タブレット以外からでもご覧いただけます。

持ち帰りに際して、家庭での使い方について指導をしました。ご家庭でも以下の内容をお子さまと確認して、安全に使用できるようにお願いいたします。

## 安全に使用するために

- 全員のインターネットの接続記録が残ります。ウェブサイトのアクセスには十分に注意し、先生の許可のないものはダウンロードをしません。
- 自分のアカウントを保護者以外の他人に貸したり、使わせたりしません。
- 自分や他人の個人情報 (名前や住所、電話番号や写真など) をインターネット上に書き込んだり残したりすることは絶対にしません。
- 相手を傷つけたり、いやな思いをさせたりすることを、インターネット上に書き込んだり残したりすることは絶対にしません。
- タブレットは、佐渡市から借りている物です。なくしたり、盗まれたりしないように、自宅から持ち出すことなく大切に使ってください。

## 設定について

- 先生や修理する人が使いにくくなるので、タブレットのデスクトップのアイコンの並び方や位置、背景の画像、色などのタブレットの設定は、勝手に変えません。
- 学校のタブレットで作ったデータやインターネットから取り込んだデータ (写真や動画など) は、学習活動で先生が許可したものだけ保存します。

## カメラについて

- カメラで誰かを撮影したり、人の家や持ち物などを撮影したりするときは勝手に撮らず、必ず撮影する相手の許可をもらいます。

## 不具合や故障について

- 不具合や故障、修理が必要となった場合は、すぐに学校に知らせてください。

### 破損修理対応について

- ・ 普通に使用していて不具合が生じた = 保険が適応されて無償で修理されます。
- ・ 誤って破損させ使えなくなった = 修理依頼書を教委へ提出し、教委の負担で修理
- ・ 故意又は重大な失態で使用できなくなった = 修理は保護者の負担となります。

### ~~~~~生徒の活躍の記録~~~~~

○令和3年度人権作文コンテスト佐渡大会 (12/1)

- ・ 奨励賞 2年: 計良 成美 「『イジメ』がない世界」